写真で綴る中越地区公民館職員研修会(R5.9.22、小千谷市)

9月 22 日(金)に小千谷市総合会館サンプラザで中越地区公民館職員研修会が 40 名の参加者で開催されました。館長、副参事、公民館主事、会計年度任用職員など様々な立場の方が一堂に会して「公民館講座のネタづくり~SDGsから考える?~」をテーマに研修を深めました。





会場 小千谷市総合会館サンプラザ

開会のあいさつ 久保田千昭会長

久保田中越地区公民館連絡協議会会長(小千谷公民館長)は「関ブロ理事の研修会で、長野県の豊丘公民館長が『公民館を SDGsの拠点に』という講演を行った。誰一人取り残さない持続可能で、多様性と包摂性のある社会の実現を目指す視点は、これからの公民館の役割を考えるうえで非常に重要である。今日は講師の寺島さんからネットワークづくりや SDGsへの取組を学んでほしい」とあいさつ。





講師 寺島義雄さん

参加者が講師の話の文字化に挑戦

講師の寺島さんは、小千谷市在住、新潟まちづくり学校でワークショップの 手法で集落の活性化や、まちづくりのファシリテーターとして活躍された。



ワークショップのはじめは折り紙、リラックスと集中力を高める。





ワークショップでは、まず個人作業、班内で発表。講師が班を回ってアドバイス。



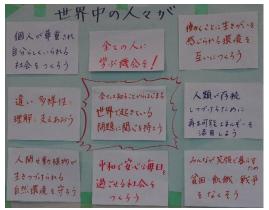


SDGsについて課題や取り組むべき事柄をグループ内で検討し整理する。





各班の検討状況を張り出して、参加者全員で課題や取組を共有





地球規模での視点や考察も必要

なぜか、リラックスにラジオ体操





7つの班代表が SDG s への取組や講座のネタ作りなどを発表、参加者は熱心に視聴。

閉会式では中公連副会長の内山純一津南町公民館館長があいさつをし、終了した。 主幹である主事部会の皆様、小千谷市・十日町市・津南町の各公民館の皆様、 幹事の中越教育事務所社会教育課様、お疲れ様でした。そして感謝です。